

安全対策委員会

(2020/5/4 日現在)

安全対策委員会

担当理事
委員長
副委員長
副委員長
副委員長
委員
委員
委員
委員
委員
委員
委員

白石 博基
秋元 洋一
富樫 泰一
鈴木 恵太
田村 一司
上杉 一哲
遠藤 秀明
影山 広美
川内 慎吾
杉田 宏恵
須藤 光春
中島 浩二
米田 幸雄

北海道
茨城県
山形県
長野県
神奈川県
福島県
北海道
新潟県
埼玉県
青森県
岐阜県
兵庫県

■2019 年度加盟団体教育本部長・安全対策委員長連絡会議

日時:2019(令和元)年7月20日(土)

役員集合:13:00

受付:13:30～、開会:14:00～、閉会 16:00

場所:Japan Sport Olympic Square 14 階 岸清一メモリアルルーム Room2、Room3

住所:〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号、TEL:03-3462-2511

交通:東京メトロ銀座線 外苑前駅 3番出口から徒歩約8分

出席者:役員及び事務局 18 名, 加盟団体教育本部長及び安全対策委員長 58 名

司会進行:総務委員会 委員長 富樫 泰一

開会宣言

理事及び事務局紹介:

常務理事 教育本部長 岡田 良平

理事 教育副本部長 栗林 繁幸

理事 教育本部担当 小林 英夫

理事 教育本部担当 白石 博基

理事 教育本部担当 土田 茂

SAJ 事務局 丸山 周一

SAJ 事務局 芹澤 伊香

SAJ 事務局 古谷 奈津子

開会挨拶:教育本部長 岡田 良平

議事

1. 平成 31 年度教育本部事業報告及び令和2年度事業計画案

スクール振興委員会 委員長 佐々木 一仁

検定委員会 委員長 長嶋 啓貴

研修委員会 委員長 大平 成年

強化推進委員会 委員長 出倉 義克

ジュニア振興委員会 委員長 武井 香樹

クロスカントリー委員会 委員長 中村 堅

スノーボード委員会 委員長 野田 岳人

安全対策委員会 委員長 秋元 洋一

2. 各加盟団体報告

3. 質疑応答

加盟団体からの質問・要望事項(福島県3件, 広島県1件)に対し, 本部長が口頭で回答した。

3.1 出席者自己紹介

4. 閉会挨拶:教育副本部長 栗林 繁幸

所見:教育本部各委員会委員長の報告が殆どの時間を占め, 従来の安全対策委員長会議で行われていた討議の時間がまったく取れなかったため, 次年度は改善したい。

■パトロール中央研修会

【会期】	2019年11月21日(木)～24日(日)
【集合】	11月21日(木) 16:00 集合

【会場】	北海道 札幌国際スキー場
【宿舎】	定山溪万世閣 ホテルミリオオーネ 〒061-2302 北海道札幌市南区定山溪温泉東3丁目 TEL:011-598-3500(代) FAX:011-595-2123
【責任者】	栗林 繁幸
【参加者】	秋元 洋一、富樫 泰一、鈴木 恵太、田村 一司、上杉 一哲、遠藤 秀明、 影山 広美、川内 慎吾、杉田 宏恵、須藤 光春、中島 浩二、米田 幸雄
【事業の目的】	1. 安全対策部の活動方針・事業内容等の周知 2. スキーパトロール検定会・研修会・養成講習会の任務遂行に必要な理論および実技課題に関する研修

○1 日目

		項目	内容
17:00	-	18:00	会議 本部会議(役員のみ) (1)日程役割分担確認 (2)協議事項 (3)その他
18:00		19:00	夕食
19:00		19:30	開会式 (1)開式の言葉 (2)主催者(本部長)あいさつ(代行) (3)来賓(支配人)あいさつ (4)役員(理事)紹介 (5)諸連絡 (6)閉式の言葉
			
19:30			全体会議 中央研修会(全体会議Ⅰ) (1)報告事項 ①経過報告(本部長代行) (2)研修テーマ案 ①研修テーマ説明

○2 日目

		項目	内容
06:45			朝食
08:00			出発 スキー場へ移動
09:00	-	12:00	実技研修(Ⅰ) 全体デモデモンストレーション(検定種目含む)
12:00	-	13:00	昼食
13:00		15:00	実技研修(Ⅱ) 班別研修
			
15:00			出発 ホテルへ移動
16:00		18:00	会議 安対専門委員会議 1 ①活動方針・事業内容・規定改正等の周知 ②検定・研修内容に関する打ち合わせ
18:00		19:00	夕食

19:00		20:00	全体会議	立教大学 高柳寛樹特任准教授 講演
20:00		21:00	会議 秋元 鈴木	安対専門委員会議 2 ①基礎種目・搬送種目の確認 【受験者 2020 DVD】 ②検定内容の確認 ア)ロープ, イ)救急法(三角巾包帯法、止血法)

○3 日目

			項目	内容
06:45			朝食	
08:00	-		出発	スキー場へ移動
09:00		12:00	実技研修(Ⅲ) 鈴木 田村	基礎種目 ・プルークボーゲン ・横滑り ・片開きプルーク基礎種目2 ・パラレルターン ・総合滑降
12:00		13:00	昼食	
13:00		15:00	実技研修(Ⅳ) 鈴木	搬送種目 ・アキヤ搬送種目の確認
15:00			出発	ホテルへ移動
16:00		16:30	全体会議	
16:30		18:00	ブロック会議	
18:00		19:30	夕食	
19:30		21:00	ブロック別懇談会	



○4 日目

			項目	内容
06:30			朝食	
09:00	-	10:30	全体会議	報告・理事会・各委員会報告
10:30		11:00	閉会式	(1)開式の言葉 (2)主催者挨拶(栗林副本部長) (3)諸連絡 (4)閉式の言葉

【所見】

今年度の研修会は場所を長野県熊野湯スキー場から北海道札幌国際スキー場へ変更しての実施となり、中央研修会としては1日会期を増やしての実施となった。1日目は開会式及び全体会議を行い、2日目の日中は、スキーの指導者研修テーマについて、デモンストレーション実施後、ブロックごとに分かれて研修した。16時から、安対専門委員会議にて今年度の活動方針等の確認及びパトロール研修テーマの共通理解を図るため DVD 等を活用して基礎種目・搬送種目の理論研修を行った。

さらに、今シーズンの検定種目中の救急法について、日赤の教程内容の変更に伴う三角巾の種目及び種目数の確認、止血法をどのように試験種目へ採り入れるか方法の議論を行い、そのジャッジの観点を明確にするとともに、パトロール養成講習時に配慮すべきポイントを確認した。以上のことをブロック技術員研修会において、しっかりと伝達していきたい。

3日目は鈴木副委員長の下、午前・午後ともに2日目の理論研修時に確認した、基礎種目、搬送種目の確認を行った。特にパトロール技術全般に共通する横滑り、プルークボーゲンは集中して確認作業を行い、専門委員全員の共通認識を得られた。

また、来シーズンのパトロール検定会でスノーボードによる受検を実現するために、検定種目および検定方法について、シーズンを通して検討していくことを確認した。また各ブロックでの試行の様子

を、映像や画像を記録として残していくこととした。さらに、基礎種目および搬送種目を決定するにあたっては、秋元委員長によりスノーボード委員会へ協力を依頼し、映像等ビジュアルを提出し具体的な意見を聞いていくこととした。

今研修会会場は北海道で積雪量も豊富で条件に恵まれ、4日間の雪上・理論研修でパトロール検定基礎種目の確認作業ができ、有意義で十分な研修とすることができた。

■スキーパトロール技術員研修会

□北海道ブロック

【会期】 2019年11月29日（金）～2019年12月1日（日）

【会場】 北海道・札幌国際スキー場

【本部宿舎】 定山溪万世閣ホテルミリオーネ

〒061-2302 北海道札幌市南区定山溪温泉東3丁目 TEL 011-598-3500

【責任者】 土田 茂

【主任講師】 秋元 洋一

【講師】 影山 広美

【参加者】 北海道ブロックパトロール技術員 合計14名

【日程及び概要】

11月28日	20:00～21:00	役員打合わせ
11月29日	14:15～15:00	開会式
	15:15～17:00	理論研修Ⅰ（スキー指導者研修課題の解説）
	20:00～21:00	安全対策部部会Ⅰ（スキーパトロール研修課題の解説）
11月30日	09:00～14:00	雪上デモンストレーション（スキー指導者研修課題） 雪上実技研修Ⅰ（スキーパトロール技術）
	15:00～16:00	北海道スキー連盟教育本部会議
	16:15～18:00	安全対策部Ⅱ（スキーパトロール検定種目の確認）
		
12月1日	09:30～13:00	雪上実技研修Ⅱ（スキーパトロール技術）
	13:30～13:50	閉会式



【所見】

1日目は、雪上においては、スキーパトロール研修課題の共通理解を図った。室内の理論研修においては「安全なスノースポーツの指導のために」のテーマを中心に討論がなされた。安全対策部会Ⅰでは、スキーパトロール研修課題の共通理解を図った。2日目は、雪上でパトロール研修課題について解決を図るとともに、検定会に向けての養成にあたって配慮すべきポイントを確認した。安全対策部会Ⅱでは、検定会における室内実技の変更点を確認し、検定の実施方法について決定した。シーズン初めにかかわらず、スキー場関係者の尽力により、整備されたゲレンデコンディションの中、しっかりとした内容で、予定通りに研修することができた。

□東北ブロック

所見：今年の東北ブロック研修会会場は、福島県連のお世話になりました。昨年度は無かった雪も今年度は十分有り、おかげで研修課題もしっかりと確認できました。皇室に縁のあるこのスキー場で研修できたことは大変意義がありました。ありがとうございました。

□北関東・南関東・甲信越・東海北陸ブロック

【会期】 2019年11月29(金)～12月1日(日)

【会場】 長野県・湯の丸スキー場

【宿舎】 湯の丸高原ホテル

〒389-0501 長野県東御市湯の丸高原 1270

TEL 0268-62-0376 FAX 0268-62-1312

【主催】 (公財)全日本スキー連盟(所管：教育本部安全対策委員会)

【事業の目的】
 1. 安全対策部の活動方針・事業内容の周知
 2. スキーパトロール検定会・研修会の任務遂行に必要な理論および実技課題に関する研修

【役員】 責任者：白石 博基

主任講師：田村 一司

講師：富樫 泰一、川内 慎吾、上杉 一哲

【参加者】 北関東・南関東・甲信越・北陸ブロックスキーパトロール技術員(26人) 神奈川県スキー連盟専門員(1人)

班	班長						
1	新井 和夫	前田 初志	吉田 一守	佐藤 公一	久保田 稔	赤坂 宏	帯川友紀子
2	保坂 淳司	中澤 卓	新村 昌宏	山川 正一	清水 哲治	外山明日香	笹生 修一
3	辺見 秀利	森山 直温	石田 英之	原野 浩司	三井 晃一	林 譲	福岡 優子
4	内方 陽一	大月 照治	南 順正	内方 一	三宅 秀一	舟久保元孝	

【日程】1日目 11月29日（金）

		項目	内容
14:00		役員集合	事業・研修内容打ち合わせ
16:00	- 16:10	仮開会式 富樫 場所・研修ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・主任挨拶 ・役員紹介 ・技術員紹介 ・日程説明 ・事務連絡その他（精算，資料配付）
16:10	18:00	実技研修 1 2h，富樫 場所・研修ホール	① ロープ操法・三角巾包帯法 <ul style="list-style-type: none"> ・三角巾包帯法（久保田） ・ロープ操法（南） 
18:00		夕食	
19:00	- 21:00	実技研修 2 2h，富樫 場所・研修ホール	② 救急法 <ul style="list-style-type: none"> ・バックボード固定（新井） ・GL2015 対応 CPR+AED（上杉） 
22:00			南関B役員打合せ（場所・スナックアゼリア）

2日目 11月30日（土）

		項目	内容
07:00		朝の集い	清水 哲治・外山 明日香 
07:30		朝食	
09:00	11:30	実技研修 3 2.5h 場所・第5G	③ ・基礎種目 1-2班：田村一司，3-4班：川内 慎吾 
12:00	-	昼食	
13:00	- 15:00	実技研修 4 2h 場所・第5G	④ ・搬送種目（2班） 1-2班：田村一司，3-4班：川内 慎吾

			
16:00	-	16:30	<p>開会式 場所 多目的ホール</p> <p>・南関東ブロック技術員研修会 合同開会式 16:30~17:00 合同委員会 ・SAJ各委員会報告 (富樫)</p> <p></p>
17:00		18:00	<p>・南関東Bスキー技術員理論研修 安全対策講義 (富樫)</p>
18:00			夕食
19:00	-	21:00	<p>理論研修 1・2 2.0h, 富樫</p> <p>⑤・研修テーマ ・事業要項 ⑥・2020 役員配置について (配布資料) (場所は前日の会議で決定します)</p>

3日目 12月 1日 (日)

		項目	内容
07:00		朝の集い	久保田 稔・赤坂 宏
07:30		朝食	
08:30	11:30	実技研修 5 3h, 場所・ 鹿沢休暇村	<p>⑦ ロープアクセス (富樫) 4班 課題1: 要救助者へのアプローチ 課題2: 引き下ろし 課題3: 倍力システムを使った引き上げ (ホーリング) ※ 休暇村鹿沢高原ビジターセンター</p> <p></p>

				
11:30	-	12:00	閉会式 場所・ ゲレンデレ ストラン横 の広場	・南関東ブロック技術員研修会 合同閉会式 

※水色網掛け部分はブロック合同プログラム

※1 神奈川県スキー連盟専門員（聴講生）

□近畿・西日本ブロック

会期：2019年12月7日～12月8日

会場：兵庫県 奥神鍋スキー場

責任者：白石 博基

主任講師：米田 幸雄

講師：中島 浩二

参加者：片岡 弘明，持田 功一，平川 朝水，青木 政明

日程及び概況：

○12月6日（金）

21：00 役員集合 事業・研修内容打ち合わせ

○12月7日（土）

8：30 受付

9：00 開会式



9：30～12：30 デモンストレーション・実技研修
(基礎種目)

13：30～15：30 実技研修 (搬送種目)

16：00～17：00 実技研修 (ロープ操法・三角巾包帯法)

17：00～19：00 理論研修 (委員会報告・研修テーマ・基礎種目、搬送種目ビデオ鑑賞・事業要項・2020年度役員配置について)

○12月8日(日)

9：00～12：00 実技研修 (検定種目)

13：00～14：00 実技研修 (基礎種目)

14：00 閉会式



所見：実技研修の基礎種目では、種目ごとの運動要領の理解と技術レベルが統一できるように繰り返し練習をし、疑問点を解説しながら研修を進めていったことで技術伝達と意思疎通ができた。搬送種目では、ポール・アキヤボートを使用して研修を重ねることで、搬送に必要なスキー技術の伝達と確認ができた。ロープ操法・三角巾包帯法では、検定種目を中心に各種目の手順、要領を確認し、各技術員の技術の統一ができた。理論研修では研修テーマの理解・ビデオ鑑賞によるスキー技術の確認ができた。最後に、奥神鍋スキー場のご協力により、人工雪のコースで十分な雪上実技研修ができたことに感謝して、報告とさせていただきます。

■公認スキーパトロール検定会

※新型コロナウイルスの影響により中止

【事業の目的】

本検定会は、公認スキーパトロール検定規程に基づき、スノースポーツを楽しむすべての人々に、高品質で安全・安心なサービスを提供できるスキーパトロールを認定することを目的とします。

【会期】 2020年2月28日(金)～2020年3月1日(日)

【日程】 (会場の都合等により変更になる場合があります)

第1日目 2月28日(金)

10:00 役員集合・検定会役員会議 (本部宿舎)
15:00～16:00 受検者受付
16:30 開会式
17:00～18:30 理論試験
18:30 夕食

第2日目 2月29日(土)

07:00～07:30 朝のつどい
07:30～08:00 朝食
09:30～11:30 実技テスト (搬送種目)
12:00～13:00 昼食
13:00～15:00 実技テスト (基礎種目)
16:00～17:30 ロープ操法・救急法オリエンテーション
18:00～19:00 夕食

第3日目 3月1日(日)

07:00～07:30 朝のつどい
07:30～08:00 朝食
09:00～11:00 実技テスト (ロープ操法・救急法テスト)
12:00～13:00 閉会式・合格発表・諸手続き

【費用】

検定に係る費用はすべて受検者の自己負担となります。

- ①検定料 10,000円
- ②公認料 8,000円
- ③バッジ代 2,000円 (バッジ代は現地でお支払いください)

【申込方法】

受検者は、事前に本連盟会員管理システム「シクミネット」で今年度の会員登録を行い、会員登録料の決済を完了させ、受付期間内に「シクミネット」マイページからお申込みください。

必要書類がある場合は、申込時にPDFファイル等でアップロードしてください。アップロード可能なファイルは1つだけになります。複数ファイルの提出が必要な場合は1ファイルにまとめてアップロードしてください。

「シクミネット」からお申込みが出来ない場合は、所属クラブまたは所属加盟団体にご相談ください。

【申込み受付期間】

2019年10月16日(水)～11月26日(火)

※ 加盟団体は12月10日(火)までに「シクミネット」から承認を完了させてください。

【申込み時必要書類】

- ①スキーバッジテスト1級以上の合格証
- ②有効期限内の赤十字救急員認定証(両面の写)、救急I課程修了証(消防学校において135時間以上の教育を受けた者)または、医師・看護師・准看護師・救急救命士の免許状
- ③スキーパトロール養成講習修了報告書

※ 受検年度に養成講習を修了する受検者はコピーを受検会場本部に提出すること。

【検定会受付時必要書類】

- ① 本年度のSAJ会員証又は「シクミネット」マイページの資格情報画面のコピー
- ② スキーパトロール養成講習修了報告書(写)
(受検年度に養成講習を修了する受検者)

【携行品】

「日本スキー教程安全編」「2020年度教育本部オフィシャルブック」「2020年度資格検定受検者のために」筆記用具、保険証、スキー用具、ヘルメット、トレーニングウェア、ロープ(外径7.0～12.0mm、長さ5m、材質はロープ検定種目〔日本スキー教程安全編〕に適したもの1本)、三角巾(105cm×105cm×150cm、2枚)、保護ガーゼ2枚、アキヤボート流れ止め、止血帯用丸棒(直径12-15mm、長さ20-25cm程度)

【宿舎】

検定会は合宿制で実施します。受検者の会期中宿舎は本部宿舎とし、検定会本部が宿泊手配します。期間中の遅参・早退・欠科目は認めません。

【費用】

・宿泊料：1泊2食付き8,500円程度を予定(会期以外の宿泊等は現地連絡先へ2週間前までに連絡すること)

・リフト料金は各自負担

【その他】

・実技テストではヘルメットを着用すること。

第1会場

【会場】北海道・ルスツリゾート

【本部宿舎】ルスツリゾートホテル

〒048-1711 北海道虻田郡留寿都村字泉川13番地

TEL 0136-46-3331 FAX 0136-46-3229

【役員】

責任者：松本 徹

主任検定員：秋元 洋一

総務主任：岡部 秀文

検定員：上杉 一哲、遠藤 秀明、影山 広美、相原 良憲、沼澤 伯人、山村 誠、奥島 玲子

【現地連絡先】

岡部 秀文 (おかべ ひでふみ)
〒078-2513 北海道雨竜郡北竜町字三谷 2-1
MAIL hokuryu@ctux.cun.ne.jp
携帯電話 090-8899-1665

【申込数】 26名

第2会場

【会場】 福井県・九頭竜スキー場
【本部宿舎】 国民宿舎パークホテル九頭竜
〒912-0217 福井県大野市角野 14-3
TEL 0779-78-2326
FAX 0779-78-2334

【役員】

責任者：白石 博基
主任検定員：田村 一司
総務主任：前田 初志
検定員：米田 幸雄、杉田 宏恵、山川 正一、辺見 秀利、原野 浩司、内方 陽一、大月 照治

【現地連絡先】

前田 初志 (まえだ はつし)
〒910-0236 福井県坂井市丸岡町本町1丁目4
MAIL hatsushi.maeda@gmail.com
携帯電話 090-6819-6236

【申込数】 35名

■公認スキーパトロール研修会

東日本会場

※新型コロナウイルスの影響により中止

【会期】 2020年3月21(土)～2020年3月22日(日)

【会場】 山形県・蔵王温泉スキー場

【日程】 (諸事情により変更になる場合があります)

前日 3月20日(金)
17:00～18:30 役員集合・役員会(本部宿舎)

第1日目 3月21日(土)
07:30～08:30 受付
09:00～ 開会式
10:00～12:00 実技研修1(雪上)
12:00～13:00 昼食
13:00～15:00 実技研修2(雪上)
15:00～17:00 実技研修3(雪上)
18:00～19:00 夕食
19:00～21:00 実技研修4(室内)

第2日目 3月22日(日)
07:00～07:30 朝のつどい
07:30～08:00 朝食
08:00～10:00 理論研修1
10:00～12:00 理論研修2
12:00～13:00 昼食
13:00～ 閉会式

【本部宿舎】 最上高湯 善七乃湯

〒990-2301 山形県山形市蔵王温泉 825

TEL 023-694-9422

FAX 023-694-9415

【宿舎】

参加者の会期中宿舎は本部宿舎とし、研修会本部が手配します。

【費用】費用はすべて参加者の自己負担となります。

参加料 4,000円

宿泊料、リフト料金は各自負担

【申込方法】

参加者は、事前に本連盟会員管理システム「シクミネット」で今年度の会員登録を行い、会員登録料の決済を完了させ、受付期間内に「シクミネット」マイページからお申込みください。

「シクミネット」からお申込みが出来ない場合は、所属クラブまたは所属加盟団体にご相談ください。

【申込み受付期間】

2019年12月1日（火）～2月21日（金）

【役員】

責任者：富樫 泰一

主任講師：鈴木 恵太

総務主任：太田 和明

講師：中澤 卓、高橋 一彰、三宅 秀一、新村 昌宏

【現地連絡先】

太田和明（おおた かずあき）

〒995-0054 山形県村山市大字大淀 20

MAIL toroaki217@gmail.com

携帯電話 090-7521-5945

【申込数】 46

■公認スキーパトロール研修会

西日本会場

【会期】 2020年2月22日（土）～2020年2月23日（日）

【会場】 石川県・白山セイモアスキー場

【日程】（諸事情により変更になる場合があります）

前日 2月21日（金）

17:00～18:30 役員集合・役員会（本部宿舎）



第1日目 2月22日（土）

07:30～08:30 受付



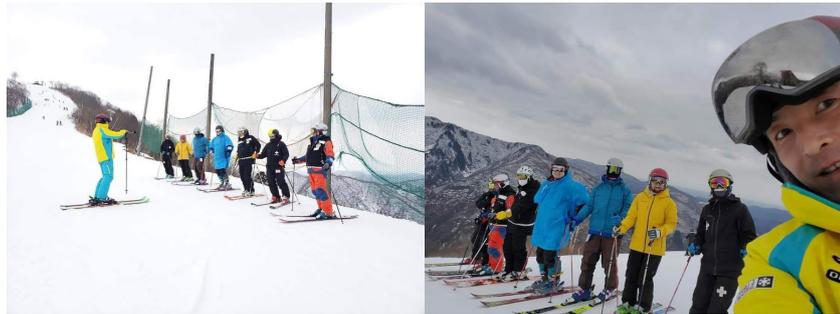
09:00～

開会式



10:00～12:00

実技研修 1 (雪上) 基礎技術講習



12:00～13:00

昼食

13:00～17:30

実技研修 2 (雪上)

引きあげ、ビーコン、低温ラッピングによる 遭難者救助訓練



18:00～19:00

夕食

19:00～21:00 実技研修 4 (室内)

第 2 日目 2月 23日(日)

07:00～07:30 朝のつどい

07:30～08:00 朝食

08:00～10:00 理論研修 1: 春江病院整形外科 関節温存・スポーツ整形外科センター長 中村立一氏講演: “スキー外傷の Dos and Don't's”



10:00～12:00 理論研修 2



12:00～13:00 昼食

13:00～

閉会式



【本部宿舎】 千丈温泉清流
〒920-2318 石川県白山市河内町内尾口 65 番地 1
TEL 076-273-3483
FAX 076-273-3295

【宿舎】
参加者の会期中宿舎は本部宿舎とし、研修会本部が手配します。

【費用】 費用はすべて参加者の自己負担となります。

参加料 4,000 円

宿泊料、リフト料金は各自負担

【申込方法】

参加者は、事前に本連盟会員管理システム「シクミネット」で今年度の会員登録を行い、会員登録料の決済を完了させ、受付期間内に「シクミネット」マイページからお申込みください。

「シクミネット」からお申込みが出来ない場合は、所属クラブまたは所属加盟団体にご相談ください。

【申込み受付期間】

2019年12月1日（火）～1月24日（金）

【役員】

責任者：鈴木恵太

主任講師：中島 浩二

講師：南 順正，新井 和夫，石田 英之，内方 一，保坂 淳司

【現地連絡先】

南順正（みなみ よりまさ）

〒923-0156 石川県小松市大野町子 346-1

TEL 0761-41-1058 携帯 090-1634-3441

【研修会参加者】 55名

【概況・所見】

概況：実技研修については、雪が少ない状況ではありましたが、山頂付近のゲレンデを使用し何とか開催することが出来ました。陸上自衛隊レンジャー訓練隊の講師を迎えて行った訓練は、現場で活用できそうな濃位内容で、研修生も熱心に受講される姿が伺えました。理論研修の中村講師の講義では、最新の骨折状況や治療方法等の興味深い内容でした。

所見：

- ・ 新型肺炎の影響により、職場からの指示で4名の方が出席できませんでした。欠席された方のライセンスは、本来なら無効となるのですが、優遇処置及び、特例処置はお考えでしょうか。

- ・ 今後、暖冬（雪不足）時の開催への何らかの対応方法を検討して置かれると良いと思います

<石川県連事務局様より>

- ・ シグミットシステムにより、申し込みと同時に宿泊の認ができるの良いのではないかと思います。

- ・ オフシャルブックには前泊の記載がありませんでしたが、シグミットでは現地総務に問い合わせるようになっていました。足並みを揃える必要があるのではないかと思います。

- ・ 県連役員には、スキー以外の職種の者も居り。仕事と連盟作業の両立は厳しいとの意見がありました。

<研修生・アンケートより>

- ・ 自衛隊による実践的な講習、Drパトロールの医療現場からの講義とバリエーションに富んだ

講習会で大変参考になりました。

加盟団体主管スキーパトロール研修会

NO	研修会名	実施団体	期日	会場	参加者数	備考
1	スキーパトロール研修会 SAH 冬季研修会(スキー パトロール) ※技術員研修会	公益財団法人 北海道スキー 連盟	2019/11 /29-2/1	札幌国際スキー 場	14	
2	スキーパトロール研修会 (テイネ会場)	公益財団法人 北海道スキー 連盟	2020/2/ 1-2	サッポロテイネ オリンピックゾー ン	62	
3	スキーパトロール研修会 (カムイ会場)	公益財団法人 北海道スキー 連盟	2020/2/ 1-2	カムイスキーリ ンクススキー場	24	
4	スキーパトロール研修会 (ルスツ会場)	公益財団法人 北海道スキー 連盟	2020/3/ 14-15	ルスツリゾート スキー場	40	中止
5	スキーパトロール研修会 青森会場（理論）	一般財団法人 青森県スキー 連盟	2019/11 /24	青森県総合社会 教育センター	43	
6	スキーパトロール研修会 青森会場（実技）	一般財団法人 青森県スキー 連盟	2019/12 /21-2	青森スプリン グ・スキーリゾ ート	同上	
7	スキーパトロール研修会 青森会場（実技）	一般財団法人 青森県スキー 連盟	2020/4/ 11-12	八甲田エリア	-	中止
8	スキーパトロール研修会	一般財団法人 岩手県スキー 連盟	2019/12 /14-15	安比高原スキー 場	18	
9	スキーパトロール研修会	宮城県スキー 連盟	2019/12 /1	オーエンス泉岳 自然ふれあい館	8	
10	スキーパトロール研修会	宮城県スキー 連盟	2019/12 /14-15	みやぎ蔵王えぼ しリゾート	同上	
11	スキーパトロール研修会 秋田会場	秋田県スキー 連盟	2019/12 /14-15	秋田県 秋田八 幡平スキー場	23	

12	スキーパトロール研修会	山形県スキー 連盟	2019/12 /13-15	蔵王温泉スキー 場	30	
13	スキーパトロール研修会 (2020年度福島県)	福島県スキー 連盟	2020/1/ 7-8	猪苗代スキー場	14	
14	スキーパトロール研修会	茨城県スキー 連盟	2019/12 /14-15	群馬県丸沼高原 スキー場	6	
15	スキーパトロール研修会 栃木会場 (実技・理 論)	栃木県スキー 連盟	2020/2/ 18-19	栃木県 ハンタ ーマウンテン塩 原スキー場	9	
16	スキーパトロール研修会 (隊長会議)	群馬県スキー 連盟	2020/2/ 4-5	水上宝台樹	19	
17	スキーパトロール研修会 菅平会場	一般財団法人 東京都スキー 連盟	2020/2/ 15-16	菅平スノーリゾ ート	41	
18	スキーパトロール研修会 白馬五竜会場 (五竜行事 I)	公益財団法人 神奈川県スキ ー連盟	2020/1/ 18-19	長野県・白馬五 竜スキー場	10	
19	スキーパトロール研修会 ふじてん会場	NPO法人山 梨県スキー連 盟	2020/2/ 29-3/1	ふじてん	-	中 止
20	スキーパトロール研修会	公益財団法人 長野県スキー 連盟	2020/1/ 9-10	ピラタス蓼科ス ノーリゾート	8	
21	スキーパトロール研修会	岐阜県スキー 連盟	2020/1/ 25-26	平湯温泉スキー 場	35	
23	スキーパトロール研修会 ハチ高原会場	兵庫県スキー 連盟	2020/3/ 14-15	ハチ高原スキー 場 ロジミヤマ荘 大ホール	-	中 止
24	スキーパトロール研修会	島根県スキー 連盟	2020/1/ 12-13	アサヒテングス トンスノーパー ク, クロスポー ト市木	10	

研修会参加者総計 469名

(SAJ 主管：東日本会場 (中止)，西日本会場 55名，加盟団体主管：414名，2020/5/4日現在)